



今月の紙面

- 2-3面 9月議会行政報告
- 4-5面 昭和63年度決算
- 6面 可決された議案から
- 6-7面 できごと いろいろ
- 8面 町民体育祭
- 9面 健康まつり・敬老会
- 10-12面 お知らせ

私のふるさと

十景

私が毎朝の通勤に利用するこの農道は、向こうに森吉山がすくっとそびえ、豊かな田園風景の四季の変化が、とても雄大です。雲や霧の感じで日々違った美しさがあり、早くスキーをしたいなあなどと心をはすませたり、ロマンチックな気持ちになったりします。町民体育館の窓ごしの風景など、町のところどころですてきな風景を見つけて楽しんでいます。

畠山直子さん(木戸石)

大規模リゾート構想大野台

県事業で来年度着工へ

9月定例議会
行政報告

町議会九月定例会は、九月十四日から二十二日まで開かれました。冒頭で行われた畠山町長の行政報告を編集してお知らせします。

昭和六十三年度における一般会計の歳入は、地方税の減税措置が行なわれ減少したものの、地方交付税の伸び等により経常一般財源で二十一億七千八百九十二万六千円になり、前年度より一億六千三百二十五万八千円増加しました。歳出では、経常経費などの徹底した節減により、普通建設事業など住民サービスに通じる投資的経費を大幅に拡大。前年対比三億二百九十九万二千円、四五・三％の増加になっています。

町の財政構造の弾力性を判断する経常収支比率と、公債費比率はともに改善されており、財政の健全性が確保されました。

国民健康保険特別会計の歳入では、国庫支出金が予算対比で四千八百八十五万五千円と

大幅に増加。歳入全体では四千八百九十九万六千円の増加になりました。

歳出の療養給付費では、当初八％の伸びを見込んで予算を編成。年度途中で一二％を超える伸びとなり心配された訳ですが、最終的には概ね当初見込みに近い伸びにとどまりました。

収支の状況は歳入歳出差引七千九百九十三万千円の黒字で、翌年度精算分を差し引いた実質収支で七千三百九万二千円、単年度収支で三千三百三万八千円の黒字になっています。

在宅福祉入浴

サービスを実施

合川町社会福祉協議会では

九月一日から入浴サービスを実施しています。

長寿社会を迎えて、寝たきりの状態にある老人や身体障害者が増えています。そこで在宅福祉の推進が大きく取り上げられていることを考え、家庭での入浴が困難な方に対して、株式会社「虹の街」と入浴サービス事業について業務委託契約をしております。

入浴サービスの回数は月二回まで、費用負担額は前年所得税課税額が非課税世帯は無料、十万円未満は千円、十万円以上は二千円です。

社会福祉協議会の財政状況をみながら、一般会計で事業費の補助金を措置したいと考えています。

昨年十二月、し尿収集業者から汲取料の値上げの陳情が出されていましたが、鷹巣町

外六カ町村衛生施設組合の構成町村が同一歩調をとるのが望ましいという意見が出され、衛生施設組合の構成町村代表議員七名でし尿汲取料値上げ陳情検討委員会を設置しました。

この委員会では、人件費のアップや物価の上昇、昭和五十六年から八年間汲取料が据え置きとなっている状況を勘案し、一リットルあたり現行の汲取料を八十銭値上げし五円とする結論になりました。

この結論をもとに、衛生施設組合議員全員協議会で協議の結果、関係町村が今年十月一日より値上げすることで見解が一致し、今定例会に条例改正案を提案しています。

干ばつ対策

県40%町40%を補助

干害対策につきましては、

八月五日に議会・農協・農業委員会・土地改良区・水利組合等の代表者で協議会を開催し、その日に合川町干ばつ対策本部を設置しています。以後、指導センター・農協を中

心に状況の把握と対策について検討を重ね、広報無線・指導センター報で対応を図ってまいりました。

応急措置のポンプの設置等に対しては、県単事業で四〇％以内の補助があり、町としても県と同等の補助をし、農家負担の軽減を図るべく、所要額二百九十九万円を今定例会に計上しています。

八月三十一日現在の町内の被害は、大野台地区を主体に各沢部で大きく、面積は百六ヘクタールで五千二百五十万円の被害が見込まれ、今後倒伏等の影響により増加すると思われまます。

九月に入り連日の雨続きとなり、この雨の影響で倒伏が目立ってきており、穂発芽などによる品質収量への悪影響が心配されます。今後適期刈り取り、過乾燥による品質の低下防止などを呼びかけてまいります。

また、現在使用されている三ヶ村用水路八幡谷り木戸石間のサイフォンが、今年度のような極端な用水不足の際に機能が充分果されなことが判り、県と土地改良区が調査

中です。

スイートコーン

優良品が多く順調

畑作の状況であります、

スイートコーンは五月二十日から七月十日まで毎日五反歩ずつ播種し、天候に恵まれ全体的に豊作です。八月二十一日から加工が始まり、九月十二日現在、二十八万本を処理

優良品割合が高く、今後が期待されます。

雨が少なかった為に夏秋キユウリの曲り果やアムスメロンの小玉傾向、たばこの乾燥異常などの被害が見られています。

比内鶏は今年度三十二戸で二万二千二百八十羽を飼育。昨年よりも一万三千羽の増羽となり、八月二十一日より処理を始めています。



自然とまごころをつめこんで大忙し。スイートコーン加工作業。

商工会館を

役場むかひに

町の商工団体より商工会館の建築の要望があり、いろいろ検討を加える中で、この度町と町建設業協会による共同建築を行うことで合意に達しました。建築場所は、商工共同福祉施設の隣りです。

構造物は鉄骨二階建て。合川町の持分は二階部分六十七㎡となり、その他は建設業協会の持分になります。この建物は持分によって登記をすることになり、町の持分を商工会館として活用していただくこととなります。

総事業費は二千八百五十九万二千元で、そのうち、町の負担額の千一万五千元について、今定例会に提案しています。

リゾート予定地を

都市計画区域に

秋田県では、八幡平・阿仁・田沢地域の大規模リゾート

整備構想において、大野台地区の恵まれた特性を生かした大規模な公園の整備計画を提示。平成元年三月三十日に国の承認を得ました。

リゾート整備は向こう十年間で完成が予定され、平成二年の初年度、秋田県がふるさと特別事業で用地取得並びに一部、工事着工が計画されています。

全体の公園面積は二百二十haで、百三十九億円を投資。これらの事業を行うためには都市計画区域の指定を受けていることが条件となっており、早急に都市計画区域の指定を受けるべき協議を行っています。今後、県の指導を受けながら、合川町の都市計画区域の線引や事業計画等について検討しながら進めてまいりたいと考えています。

七月二十五日午後から夕方にかけて町内に集中的に雷雨があり、東地区簡易水道施設と中央地区簡易水道施設に落雷があり、被害を受けています。二回にわたり技術者を派遣してもらい、応急修理と被災調査を実施。厚生省の水道施設災害復旧事業として採択

していただくため働きかけています。

津波殉難ご遺族の

和合に努力

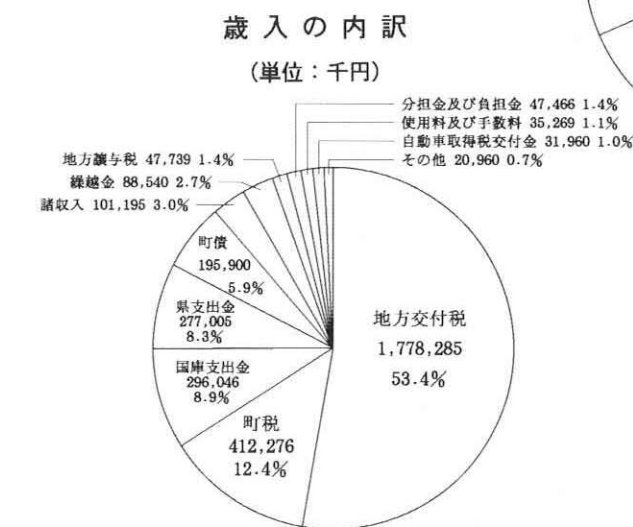
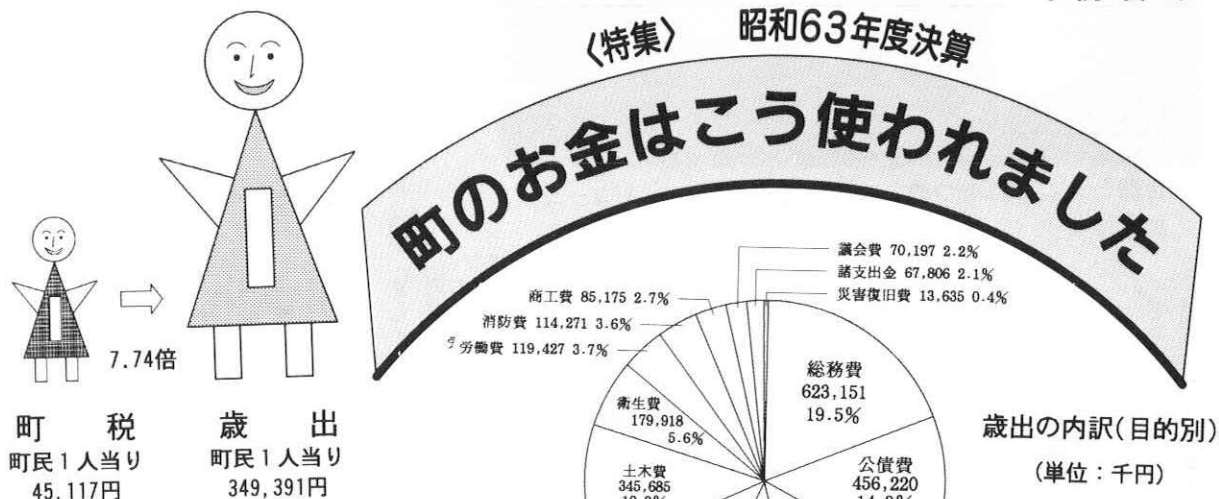
昭和五十八年五月二十六日、日本海中部地震により殉難しました児童の供養料について申し上げます。このことにつきましては、先日の町議会全員協議会で協議して頂いた通りであります。

津波裁判は昭和六十二年十月二十三日和解が成立し、一遺族三百万円を支払い、法的には結着がついている訳ですが、裁判をした遺族・しない遺族が二つに分かれている状況で、最近、和合ができなにかという話が聞かれます。昭和六十年十二月定例会の一般質問に、「最終的には多少時間がかかって、全体が円満にいくような方向が望ましい」と答弁しており、その時期が今と考えます。亡くなった子供を慰養するため、一遺族百万円の供養料を補填し、和合の為努力したいと考えています。

昭和63年度合川町各会計歳入歳出決算総括表

会 計 別	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額	歳入歳出差引額
一 般 会 計	3,261,916,000 円	3,332,640,818 円	3,192,736,611 円	139,904,207 円
国民健康保険特別会計	567,785,000	615,981,312	536,050,304	79,931,008
国民健康保険診療所特別会計	289,464,000	296,433,043	259,890,580	36,542,463
簡易水道施設事業特別会計	143,810,000	142,395,200	142,395,200	0
老人保健特別会計	683,597,000	669,494,758	659,421,824	10,072,934
墓 園 特 別 会 計	7,647,000	360,000	7,503,684	△7,143,684
宅地造成事業特別会計	169,137,000	100,915,908	136,695,405	△35,779,497
下水道事業特別会計	33,442,000	32,756,317	32,756,317	0
林産物加工品等展示販売施設事業特別会計	10,066,000	3,830,840	4,624,623	△793,783
合 計	5,166,864,000	5,194,808,196	4,972,074,548	222,733,648
水道事業会計	83,728,000	83,726,699	83,726,699	0

町議会九月定例会で町の六十三年
度決算が認定されました。財政報告
書の作成及び公表に関する町の条例
に基づいて、その内容を集めます。



町税(町民1人当たり45,117円)の内訳



〔63年度決算のポイント〕

前年度比較で歳入 1.1%伸び、歳出 0.5%減少しているが実質収支、単年度収支、実質単年度収支とも3年連続黒字になっています。

歳入総額の中の自主財源の割合は、21.0%(前年度32.3%)で11.3%減少しました。歳出総額の中の構成比の割合は義務的経費が 0.1%減少(63年度35.8%、62年度35.9%)。公債費の歳出額は、対前年比で 2.7%減少しています。

財政構造の指標となる各指数は、次のとおりです。

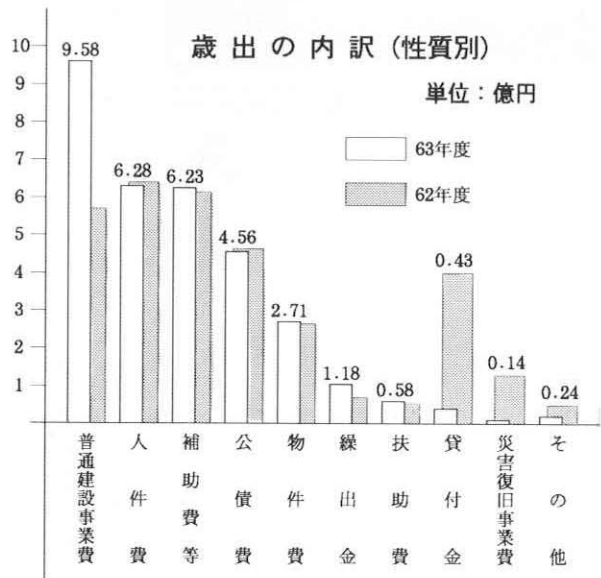
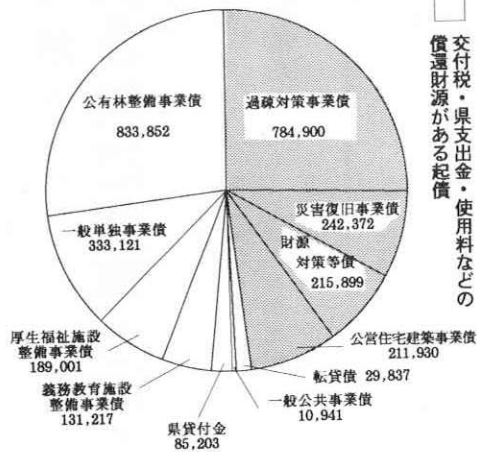
▽経常収支比率 81.2%(前年度86.4%)

▽公債費比率 12.3%(前年度14.1%)

▽起債制限比率 11.4%(前年度11.9%)

地方債現在高は前年度現在高に比べ、2.5%減少しました。

町 債 の 内 訳 (単位:千円)
(昭和63年度末残高30億6827万3千円の内訳)



普通建設及び災害復旧事業の状況

● 庁舎備品購入費	130万円
● 広報無線移・増設工事	174万2千円
● 駅舎塗装工事	216万5千円
● コミュニティ施設建築事業	305万円
● 交通安全施設整備事業	195万9千円
● 防犯灯工事	80万円
● 福祉エリア整備費	225万3千円
● 保育園施設整備費	84万3千円
● 雇用管理改善事業	1,084万5千円
● 勤労者福祉研修施設建設事業	9,159万5千円
● 第三期山村振興事業	1,788万5千円
● 新農業構造改善事業	1億341万6千円
● 農産物処理加工施設	194万2千円
● 地域農業総合振興	145万8千円
● 大豆乾燥調整施設	86万3千円
● 水田農業確立対策事業	337万5千円
● 農村総合整備モデル事業	7,897万5千円
● 三木田農道整備事業	1,533万3千円
● 金沢溜池整備事業	745万7千円
● 農道整備委託事業	182万2千円
● 三里地区農道整備事業	127万4千円
● 上杉溜池整備事業(補助金)	196万1千円
● 土地総合整備推進事業(補助金)	30万円
● 農村環境改善センター施設整備	171万5千円
● 農村環境改善センター備品購入費	163万円
● 森林地域活性化緊急対策事業	190万9千円
● 地域林業担い手育成確保対策事業	172万1千円
● 間伐基盤整備事業	550万円
● 公有林整備事業(補助)	3,267万1千円
● 公有林整備事業(非補助)	2,080万1千円
● あじさい公園造成事業	531万円
● 森林整備促進対策事業	19万6千円
● 峰越駐車場整備	20万円
● 休養休憩施設整備	108万円

● 庁用車購入	110万円
● 大野台内陸工業用地造成(委託)	100万円
● もち加工所建築工事	267万8千円
● 横谷沢工業団地造成工事	444万円
● 除雪機械購入	2,295万1千円
● 公営住宅建設事業	4,306万円
● 町道整備事業大野台駅線	2,561万9千円
● 町道整備事業川井大野線	6,421万3千円
● 町道整備事業中学校線	6,915万3千円
● 町道整備事業大野台東線	6,122万9千円
● 町道整備事業町単工事	949万4千円
● 阿仁川橋歩道橋添架調査費	220万円
● 小型動力ポンプ付積載車購入	303万6千円
● 防火水槽新設工事	702万円
● 三木田消防器具置場新築工事	176万円
● 手押しポンプ小屋工事費	27万円
● 東小大規模改造事業	4,226万5千円
● 教員住宅建築費償還金	677万1千円
● 小学校施設整備費	504万7千円
● 小学校備品購入費	108万円
● 柔道場・便所建築事業	4,815万6千円
● 中学校施設整備費	592万9千円
● 中学校備品購入費	100万円
● 庁用車購入	149万8千円
● 金沢公民館移転工事	922万2千円
● テニスコート整備費	98万5千円
● 給食リフト工事	119万円
● 球場水道工事	72万2千円
● 普通財産購入費	6,780万6千円
● 合川西部2期農免農道負担金	733万3千円
● 阿仁川筋農免農道負担金	1,306万7千円
● 阿仁川筋2期農免農道負担金	155万2千円
● 現年発生補助災害復旧事業	1,363万5千円

九月町議会 可決された議案から

補正予算で

診療所設備を充実

▽廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正

し尿処理料を一リットル当り五円以内（改正前四円二十

銭以内）に改正しました。

▽工事請負契約の締結

合川町統合簡易水道の配水管・延長千三百二十五メートルの工事契約を承認しました。

▽教育委員会委員の任命

教育委員に安部倉之助氏（増沢）を再任することに同意。

▽平成元年度補正予算

一般会計で町道工事費千五百七十二万六千円、災害復旧費三千七万三千円など一億四百六十九万四千円を追加しました。診療所特別会計では、医業費で千三百十八万九千円を追加。診療機器の充実が図られます。

▽道路占用料徴収条例

電柱、公告塔、出店など、町道を占用する場合の料金が定められました。

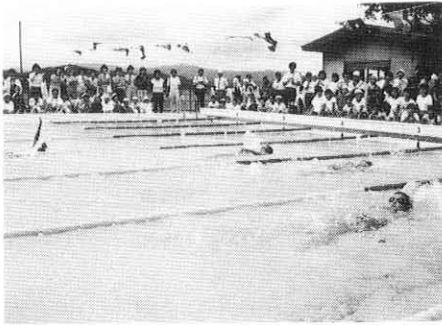
▽決算の認定

昭和六十三年年度の町の各会計決算を認定しました。

六つの新記録 カッパたちに大声援

学童水泳大会

第二十回町学童水泳大会が八月三十一日、合川東小学校プールで開かれました。大会には町内四小学校の五、六年生が参加。二十四種目で熱戦



が展開されました。選手たちは、年々増える父兄の応援を受けて、水しぶきを上げて力泳。六つの大会新記録が、会場をわかせていました。

町の保健活動に

高い関心

国際医師団が来町研修

九月五日、東南アジア・中南米の各国の医師二十四人が当町を訪問されました。一行は結核予防の先進地として日本で研修。地域での活動を学ぶため、当町を視察されたものです。

川井公民館で一般検診の様子を見学し、続いて町民健康広場の各施設を視察。町婦人会の皆さんと交流しました。



結核の無い世界を祈って国際交流。

何でも語り合おう

若者たち

大野台で交流パーティー

九月三日、大野台ハイランド勤労福祉センターで『若もの交流野外バーベキュー大会』が開かれました。



飲んで食べて、ワイワイ語り合おうと、実行委員会が結成されて、町内外の青年層に呼びかけ。五十人の青年たちが集いました。

あいにくの雨で、会場を室内に移して、車座になって懇談。歌やゲームを交じえて、自分の夢や、地域づくりの夢が語り合われていました。メイン行事の『大野台ハイランドウルトラクイズ』では、優勝者に研修旅行券をプレゼント。若者らしい歓声でわいていました。

焼き肉パーティーの自己紹介から交流のスタート。

私たちも 防火に一役

中学生防火弁論大会

大館市北秋田郡の中学校防火弁論大会が、九月二十日、合川中学校で開かれました。八人の代表が身近な体験などから意見発表。火の用心を誓い合いました。審査の結果『高齢化と火災』と題して「高齢者を火災から守るため、周囲の人たちが気を配ろう」と訴えた。西根由香里さん（阿仁第一中）が最優秀賞。「後悔先に立たず」と題して「火の取り扱いは細心の注意を」と呼びかけた成田忠大さん（合川中・李岱）らが努力賞を受賞しました。



健康「確かめ」 一歩ずつ

第三回歩け歩け大会

町民体育館から駅前―美栄を回り、約十キロのコースを歩く第三回歩け歩け大会が、九月二十日、開かれました。同大会は健康まつりとあわせて計画されていたものを、雨天のため当日に順延。待ち望まれていた秋空の下の大会に百人を超える参加者が集い、全員が「完歩」しました。コースの途中では健康クイズなどで、和気あいあいの表情。スタート前には水野斉司合川診療所長の講話に耳を傾け、さわやかな「健康デー」になりました。



新田目地内に クマ出没か

九月五日、新田目共同墓地（新田寺）で、墓石が倒され、周囲にクマの足跡があると届け出がありました。墓石の下にミツ峰をねらったものと見られています。近くには、数年前にも熊が出没していますので、注意してください。

佐藤昌明さんに 緑十字銅章

九月二十一日、佐藤昌明さん（川井）に緑十字銅章（交通安全活動功労章）が贈られました。佐藤さんは交通安全協会合川支部副支部長。永年の地域活動が讃えられたものです。

町の辞令

九月一日付（一）内は前職

診療所事務長事務職級

助役 高橋宮雄

診療課長補佐 伊藤和也（診療所事務長心得） 診療所

主任 工藤隆憲（総務課主任）

工業団地十社で 職員交流の集い

バレーボールで熱戦

九月十日、町民体育館で大野台工業団地十社の職員交流会が開かれました。参加十社には約六百人が就労。各企業間の交流をめざして企画されたものです。

集いには百五十名を超える若者たちが参加して、バレーボール大会で熱戦。仲間の社員への声援が飛び交っていました。



町長日記から

盛夏は早天（かんてん）つづき、初秋は雨つづきで、異常気象がつづく。圃場がかわかないと刈取が出来ない。稲刈りが心配だ。それに乱風雨（らんふうあめ）のため稲の倒伏が出はじめる。稲だけでなく、あらゆる農産物に異常が起きる。一

例をあげると、林檎（りんご）は北国で夜、寒くて、昼、好天が続くことによつて、色膚（いろはだ）が良くなる。このように、すべて本来の天候に沿わないと異変が重なる。この時期、郡市中学校新人戦で、合川中学校が大活躍する。今まで低迷していた種目も成績が良く、テニス、バスケット、柔道、陸上千五百メートルに優勝との朗報は快挙だ。（義）



▲保育園児の皆さんの平成音頭。未来を背負う
チビっ子たちは元気いっぱい

八月二十三日、合川中学校グラウンドで第三十五回町民体育祭が開かれました。行進と開会式に続いて、保育園児と婦人会の皆さんが、グラウンドいっばいに踊りを披露。日頃の練習ふりと、チームワークを競う多彩なプログラム。幼児からお年寄りまでの全世代が参加して、熱戦が展開されました。



▲各世代の縄をつないで強く長く
——縄ない競走

▶急いで、むだなく、あせる気持ちをお
さえながら——火の用心リレー



▼ワッショイ、ワッショイ。チームワ
ークでゴールをめざせ——むかで競争



町民体育祭



カメラ
プッナス

敬老会

九月三日、合川町健康まつり、ことぶき大会、さわやか体育デーの合同行事が開かれました。金婚夫婦のお祝など、長寿を祈って健康づくりの多彩な催しが行われました。

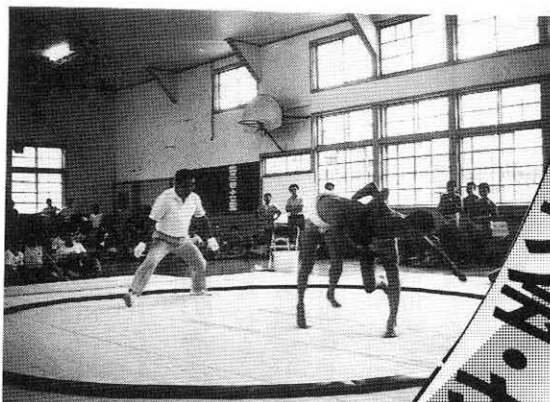
九月十六日は町の敬老会。七十五歳以上の七百三十四人に案内し、百歳の長田兵助さん（西根田）をはじめ、元気な笑顔が集いました。

百歳、長田兵助さんに記念品を贈呈 ▶
参加者みんなの大きな励みに



▲75歳をむかえた皆さんに祝状。まだまだ若い

わざの応酬に大歓声。チビっ子相撲の熱戦 ▶



▼スポーツ行事も多彩に。梅の木学級級運動会は、笑いのうずの中で盛り上がる——



カメラ スナップ

戦没者の遺族の 特別弔慰金

平成元年度に制度が改正され、昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日までに公務扶助料、遺族年金等を受給していた遺族（戦没者等の妻、父母等）が失権した場合に残された遺族に特別弔慰金（額面十八万円国債）が支給されます。なお、第四回特別弔慰金の支給対象者は、今回対象になりません。また資格があっても、請求しないと支給されません。支給対象者、手続きなど、くわしくは役場福祉課でおたずねください。請求期限は、平成四年六月二十七日です。

恩給欠格者 強制留遺族 の皆様へ

いわゆる恩給欠格者のうち、外地等に勤務した経歴を有し、加算年を含めた在職年が三年以上で、内閣総理大臣名書状が贈られます。さらに七十歳以上の方には、高齢者の順から銀杯が贈られます。

また、戦後、ソ連またはモンゴルで強制留置中に死亡された方（帰属途上の死亡者を含む）の御遺族には内閣総理大臣名の慰労品（書状・銀杯）が贈られます。

これらは、請求のあった人にだけ贈られるもので、請求書類は役場福祉課（☎七八―二一三）にあります。対象外となる要件などもありますので、請求方法とともに、係におたずねください。

司法書士の 法律相談

日時〓十月七日午前九時三十分～午後三時三十分 場所〓大館市農協ビル四階

悩み事など

行政相談員に ご相談ください

くらしや行政の相談のため、国から相談員が委嘱されています。十月十五日から行政相談週間。お気軽にご相談ください。秘密は絶対に守られます。

相談員・三浦淳蔵さん（三木田 ☎七八―二一九六）

巡回相談所〓役場相談室です
十月十六日と十七日 午前十時～午後三時

秋田県勢要覧

一冊 千九百円

送料 二百六十円

県内の統計資料集です。申込みは、役場総務課にお寄せください。

ねらわれています

あなたも？

十月十一日から二十日まで全国防犯運動が行われます。昨年の全国の刑法犯罪は百六十四万件。盗難車は約三万四千台。一人ひとりが犯罪防止を心がけましょう。



里親制度にご協力を

十月は里親月間です

里親制度とは親の家出、離婚、病気などさまざまな事情で、家庭で育てることができない子どもたちを、実親にかわって、奉仕的立場からごくあたりまえの家庭生活の中で、養育にあたっていたく制度です。里親としての登録は、真に子供の幸せを考えてください。

さる方の登録を望んでいます。里親登録は、知事が社会福祉審議会の意見を聞いて認定します。

児童が委託された場合、養育費は国で定めた基準により、県から実親が引きとるまで又は、養子縁組するまでの間、委託費が支払われます。

このことについて詳しくお知りになりたい方は、役場福祉課におたずねください。

町民のみなさん

よろしく

お願いします

合川駅長・菊地恒雄

私は八月一日付人事異動で阿仁前田駅から合川駅にまいりました。

当路線秋田内陸縦貫鉄道株式会社・秋田内陸線四月開業になりました。もう六カ月になりました。全線開業営業。九四・二（二）駅数二九駅。車両数十四両。社員

数八七人。

当社の沿線は過疎地帯であります。沿線町村のご支援のもと豊富な観光資源を生かして、生活路線から観光路線に転換して行く努力が大切だと思います。

職員一人ひとりが創意と工夫をこらし、旅客から信頼される、秋田内陸線を築いてゆくに頑張っておりますので、どうか町民のみなさん秋田内陸線をご利用下さい。

パートの方にも

雇用保険

十月一日から短時間パート（週二十二時間労働・年収九十万円以上）の方も雇用保険に加入できるようになりました。労働保険（雇用保険・労災保険）は、労働者を（一人以上）雇用すると加入しなければなりません。大館公共職業安定所鷹巣出張所（☎六二—一二四〇）におたずねください。

県総合庁舎で

旅券が受け

取れます

県庁の第二・第四土曜日の閉庁にともない、北秋田地方部（鷹巣町・総合庁舎内）で旅券の受取りができるようになります。受付は平日午前九時～午後四時（昼休み時間を除く）土曜日は午前十一時三十分までです。申請受付から受取りまでは二週間ほどかかります。くわしくは地方部（☎六二—一二五一）におたずねください。

青年海外協力隊

募集説明会

十月二十五日＝秋田市文化会館 午後六時三十分～八時三十分 十一月十三日＝大館市中央公民館 午後六時三十分～八時三十分 問い合せ・案内窓口＝県庁企画調整課 ☎一八八—六〇—一二一九

税の相談は

税務相談室へ

税金について分からないことがあるときは、税務相談室をご利用ください。税務相談室は全国の国税局と主要都市にある税務署に置かれていますが、忙しくて足を運べない人や遠隔地の方は電話相談（テレホン・サービス）

電話でどうぞ相談を



ス）もできますので、お気軽にご利用ください。

税務相談室 秋田南分署室（☎一八八）三三—三〇四四

大館税務署（☎〇一八六—四二—〇六七）電話相談室

内は役場財政課にあります。

技能士の

国家試験

今年度後期の技能検定国家試験（技能士試験）が、次のとおり行われます。

受付締切＝十月十六日 職種

＝子供服製造、機械整備など四十八職種。問合せ先＝鷹巣中央公民館（☎六二—三八七二）

営農情報

テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所

☎62-0029

十月六日まで＝稲わら焼防止で地力増強 七～十三日＝大豆の収穫・乾燥 十四～二十日＝越冬野菜の管理 二十一～二十七日＝新米の料理と加工 二十八～十一月三日＝野菜の貯蔵

年金質問箱

再就職すると

年金は？

問

私は六十歳を過ぎ、現在老齢厚生年金を受給しています。

再就職したいと考えておりますが、年金が減らされると言われ迷っています。

答

老齢厚生年金を受給するには、原則的には厚生年金の加入者でないことが条件です。

ところが、六十歳以上で働いている人の場合、給料が低いことがあります。そこで、低所得者に限って、六十歳から六十五歳になるまでの間は、在職中であっても年金の一部を支給することになっています。

これが「在職老齢年金」の制度で、表のとおりです。

また、六十五歳になると自動的に厚生年金の加入者でなくなり、勤めながら厚生年金に加入していた期間も含めて年金額が再計算され、会社に勤めていても老齢厚生年金と老齢基礎年金が全額支給されます。

六十五歳前に退職した場合も同様に、年金額が再計算され、特別支給の老齢厚生年金が全額支給されます。

総報酬月額 (基本給＋諸手当)	老齢厚生年金の支給率
95,000円未満	8割
95,000円以上 155,000円未満	5割
135,000円以上 210,000円未満	2割
210,000円以上	全額支給停止

近刊。合川町のあゆみ

(広報縮刷版)

広報あいかわの縮刷版は、申し込み取りまの遅れなどから、発行が今月中旬の予定です。どうかお待ちください。

10月 こよみ

平成元年8月末日 住民登録人口調べ

人口 男 4,321人(-10) 転入 7人
 女 4,746人(-16) 転出 31人
 計 9,067人(-25) 世帯数 2,298(±0) (-26)

1 日 合川高校学校祭	11 水	21 土 消費者の会県北ブロック交流会 10:30 役場会議室
2 月	12 木	22 日
3 火	13 金	23 月
4 水	14 土	24 火
5 木	15 日	25 水
6 金	16 月	26 木
7 土	17 火	27 金
8 日 秋田内陸チャレンジマラソン	18 水	28 土
9 月	19 木	29 日
10 火 体育の日	20 金 大野台の里つながりの家竣工式	30 月
今月の納期 固定資産税 第2期 国民健康保険税10月期	国民年金 10月期	31 火

慶弔だより

〔8月届〕

〔お誕生おめでとうございます〕

工藤 愛美 上 杉 剛 長女
 中嶋 翔太 弥 栄 万 平 長男
 松岡 広大 羽根山 萬 隆 長男
 今泉 真人 道 城 真 澄 長男
 工藤 智敬 上 杉 一 也 二男

〔謹んでおくやみ申しあげます〕

松岡柳二郎 羽根山 運 吉 父
 桜田マツエ 李 岱 茂 母
 杉測 カツ 木戸石 富 治 妻
 栄田 悟 グリーンハウス
 松井 リエ 鎌 沢 秀 徳 母
 成田 作松 李 岱 本 人
 吉田和市郎 川 井 和 男 父

善意のご寄付

(敬称略)

〔香典返しにかえて〕

杉測 富治 木戸石 (故妻 カツ)
 佐藤 雄策 川 井 (故母ヨシエ)
 松井 秀徳 鎌 沢 (故母 リエ)
 吉田 和男 川 井 (故父和市郎)
 桜田 茂 李 岱 (故母マツエ)
 成田 清吉 李 岱 (故父 作松)
 工藤 吉蔵 上 杉 (故父 勇一)
 鈴木 久男 木戸石 (故父久一郎)

〔一般寄付〕

東海林栄悦 川 井

〔物品寄贈〕

三木田ことぶきクラブ=わらぞうり
 三木田フィッシュランド (相馬一美さん)よりことぶき荘へ=にしき鯉

チビっ子美術館



うんどうかい

ひきた しんえつくん

(ひがしほいくえん
うさぎぐみ)

情報

町内交通事故
飲酒運転違反

9月15日まで。事故は人身
 事故発生地別。飲酒運転は
 違反者住所別です。

阿仁部交通安全協会 合川支部	事故	飲酒 運転	計
東 部 会	3	6	9
西 部 会	1	1	2
南 部 会		1	1
北 部 会	1	1	2
計	5	9	14

あじさい成木

寄贈のお願い

あじさい公園整備は植栽も終り
 各オーナーの皆様への配分も完了
 し、早く大きくなるよう管理に努
 めております。

しかし植栽したものは幼苗で見
 ごろになるには時間もかかるため
 各家庭の成木を寄贈して戴き(目
 標百株)公園の入口附近に集結し
 植えつけ、あじさい公園のイメー
 ジづくりをしたいと考えておりま
 すので、皆様の御理解と御協力を
 お願い致します。

移植は平成二年四月中旬に計画
 しております。移植等は役場で行
 います。

申込みは役場農林課へTEL
 78-2115へ十月三〇日まで
 お願い致します。